

## 第21回 都市環境エネルギーシンポジウム 開催報告

1. 主催： 一般社団法人都市環境エネルギー協会  
後援： 国土交通省  
協賛： (一社)日本熱供給事業協会、(一財)ヒートポンプ・蓄熱センター  
(一財)コージェネレーション・エネルギー高度利用センター  
(一社)日本建築学会、(公社)空気調和・衛生工学会  
(公社)日本都市計画学会
2. 日時： 平成26年11月5日(水) 13:30~16:40
3. 会場： 東京ウイメンズプラザ
4. テーマ： 「東日本大震災から学んだ都市エネルギーのあり方」  
- 2020年 東京オリンピック、パラリンピックに向けて -
5. プログラム(敬称略)
  - 基調報告「東日本大震災から学んだ国策の見直し」  
一般社団法人都市環境エネルギー協会 代表理事 尾島 俊雄
  - 基調報告「低炭素都市づくりとエネルギー対策の推進」  
日本都市計画学会 低炭素社会実現特別委員会 委員長  
小澤 一郎
  - 基調報告「大都市圏におけるBCP、CGS、排熱利用の提言」  
早稲田大学 理工学術院 理工学研究所 招聘研究員 中嶋 浩三

【パネルディスカッション】

(パネリスト) 国土交通省大臣官房技術審議官 望月 明彦  
経済産業省 資源エネルギー庁 電力・ガス事業部  
政策課 熱供給産業室長 都築 直史  
東京ガス株式会社 取締役副会長 村木 茂  
基調報告者 小澤 一郎  
同 上 中嶋 浩三

(コーディネータ) 本協会代表理事 尾島 俊雄
6. シンポジウム入場者数

有料受講者	97名(会員62名、一般21名、学生8名)
中央官庁・自治体	15名
団体・機関・その他	16名
講師・協会関係者	22名
合計	144名
7. 見学会

日時	平成26年11月6日(木) 9:30~12:00
場所	六本木ヒルズエネルギーセンター
見学者	44名(定員オーバー)

## 8. 総括

3年ぶりに東京で開催した今年のシンポジウムは例年より参加者(144名)も多く、盛況であった。講師の皆様より時宜にかなった貴重なご意見をいただくことができた。また、翌日の見学会も参加希望者が多く定員(40名)をオーバーした。ご参加の皆様、ご協力いただいた講師の皆様、また施設見学にご協力いただいた六本木エネルギーサービス(株)の皆様に深く御礼を申し上げます。



基調報告



パネルディスカッション



見学会事前説明会